

平成 29 年度第 1 回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：平成 29 年 8 月 30 日（水）18:00～

場所：市役所 8 階第 1 会議室

1 開会から委員長選出まで

（行政改革課長）

- ・ これより、「平成 29 年度第 1 回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員 7 名中 6 名が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ はじめに、函館市指定管理者候補者選定委員会設置要綱第 3 条第 2 項の規定に基づき、委員長の選出をお願いしたい。
- ・ （委員による互選の結果、乳井委員を委員長に決定）
- ・ それでは、以後、会議の進行は委員長にお願いする。

2 選定施設・選定方法等の確認

（委員長）

- ・ 会議は、非公開で行う。ただし、出席した委員名は、選定結果とともに、後日公表することとなる。また、議事録についても、発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するので、あらかじめご承知おき願いたい。
- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

（行政改革課長）

- ・ 本日の選定対象施設は、公募施設が「千代台公園ほか 4 施設」と「老人福祉センター」の 2 施設、特例施設が 7 施設の合計 9 施設である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体について、委員の合意により決定する「総合点数方式」である。
- ・ 今回、特例措置から公募とした「千代台公園ほか 4 施設」については、応募団体へのヒアリングを実施するが、必要に応じて所管部局をヒアリングすることも可能である。
- ・ 特例施設の選定については、評価基準に基づき、適当かどうかを判断する「採決方式」による選定である。
- ・ 御審議のほどよろしく願いたい。説明は以上である。

（委員長）

- ・ 事務局の説明に対し、何か質問等はあるか。

（選定委員）

- ・ なし

（委員長）

- ・ では、特にないようなので、審査および候補者の決定に移ることとする。

3 千代台公園ほか4施設の審査

(委員長)

- ・ それでは、「函館市文化・スポーツ振興財団」(以下「財団」という。)へのヒアリングを行う。
- ・ (財団 入室)
- ・ (財団から応募内容についての説明後、質疑応答)

【質疑応答の概要】

<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 平成26～28年度の実績平均を利用料金収入想定額と見込んでいるが、今後もこれを維持していくということか。 利用者数は現状維持としたままで満足度を高めていくということもあると思うが、施設によっては利用者数を増やすことも必要だと思うがいかがか。 また、野球場は利用料金制ではなく、使用料収入は市の歳入となるが、今後どのような目標をもっているのか。</p>
<p>◇財 団</p>	<p>◇ これまでの取り組みとしては、各施設の特徴を生かしながら、進めてきている。 例えば陸上競技場は陸上協会と、野球場は軟式野球連盟や高等学校野球連盟の函館支部と、テニスはテニス協会などと、各団体と連携しながら事業展開している。 また、野球場については、アンケート結果などから、プロ野球のようなトップレベルの試合を観戦したいとの声があるため、今後もプロチームとの連携をしっかりと取りながら進めていきたいと考えている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 基本的には、これまでやってきたことを各団体と連携し継続していくということで良いのか。</p>
<p>◇財 団</p>	<p>◇ そのように考えている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 収支計画書の数字は、基本的に消費税込みで計上しているのか。平成31年10月より消費税率が8%から10%に上がる予定だが、それも反映しているのか。</p>
<p>◇財 団</p>	<p>◇ すべて税込としており、租税公課費として消費税率の増分も積算している。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 修繕費については各年度、同額となっているが、ここ自体の影響は考えていないのか。</p>
<p>◇財 団</p>	<p>◇ 基本的には、この金額の中でまずは管理し、実際に運営していく中で、必要に応じて他の費用を充てるなどしながら対応して</p>

<p>◆選定委員</p> <p>◇財 団</p>	<p>いきたいと考えている。</p> <p>◆ 事業計画書の中で金券管理の徹底と記載しているが、現金を扱う人については、例えば2～3年おきにローテーションを組むなどして、変更しているのか。</p> <p>◇ 現金を扱う経理課の者は、基本的にずっと同じというわけではなく、一定期間過ぎたら入れ替えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇財 団</p> <p>◆選定委員</p> <p>◇財 団</p> <p>◆選定委員</p> <p>◇財 団</p>	<p>◆ アンケート調査は丁寧を実施していると思うが、アンケート調査結果等に対して、どのように対応し、その結果を運営にどう反映しているのか。</p> <p>◇ 利用者ニーズを把握するため、様々な形でのアンケート調査や利用者懇談会を計画的に実施しており、それら要望等に対しては、年度内にできること、また次年度に経費も含めて計画を立てるなどといった回答をする形で進めている。</p> <p>また、各施設とも老朽化が進んでいる部分もあるので、市と協議しながら、利用者に不便がかからないように計画的に修繕または改修を行っている。</p> <p>◆ 利用促進対策に関するヒアリング概要をみると、今までの一般的な広報活用の方向が示されているが、若者は、フェイスブックやツイッター等の情報ネットワーク（SNS）を利用し、それを情報源としたりしているので、年齢層によって広報の方法が変わると思うが、どう考えているか。</p> <p>◇ 広報に関しては、現在インターネット等を利用したものとしてホームページを活用しているが、パソコンで見る画面と差別化して、スマートフォンでも見やすい画面とするなどの対応について検討中である。</p> <p>◆ 障がいのある方への公的配慮に関して、障害者差別解消法が施行され1年半になろうとしているが、事業計画書の中では、ハード面の対策についての記載はあるが、ソフト面の部分での公的配慮については、どのように対応する考えなのか。</p> <p>◇ 障がい者スポーツへのサポートとして、ハンディキャップ水泳フェスティバルへのサポート体制を構築していきたいと考えている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ アンケート調査の結果は非常に興味深い。「ほとんど運動をする機会がない」と回答した人が25%程である一方、「健康づくりにあまり関心がない」と回答した人は1割を切っている。</p> <p>このように運動する機会がない人たちが運動する習慣をつけ</p>

◆選定委員	<p>ると、健康になって医療費の削減にも繋がり、市にとっても良いことだと思う。</p> <p>運動する機会がない人たちが、どのようなニーズを持っているのか、アンケート調査を分析して、そのような人たちは是非引き込めるようにしていただきたい。</p> <p>◆ これだけアンケート調査を行ってれば、いろいろ具体的な対策が見えてくると思うので、結果を十分に活用していただきたい。</p> <p>例えば、講座のなかで、同じメンバーしか来ないため、新しい人が入り難い、その対策をどうするのかということが問題にもなっており、色々な方法があると思うが、そのことが利用者数を維持していく一つの方策になると思う。</p> <p>スポーツ系は、人気が廃れるとすぐに人数が減ってしまう傾向にあるが、その割に利用者数をしっかり確保している。引き続き頑張ってもらいたい。</p>
-------	--

- ・ (財団 退室)

4 千代台公園ほか4施設の候補者決定

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」→事務局集計・確認→各委員へ採点表の配付)

(委員長)

- ・ それでは、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館市文化・スポーツ振興財団」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「函館市文化・スポーツ振興財団」を指定管理者候補者として選定することとする。

5 老人福祉センターの審査・候補者決定

(委員長)

- ・ 次に、現指定管理者1団体のみ応募であった老人福祉センターの選定を行う。
- ・ 審査にあたっては、事前に選定書類を確認いただき、応募団体等へのヒアリングは必要ない旨、確認がなされており、各委員による採点は既に終了している。
- ・ 各施設について、事務局で集計した採点表をご覧いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「セントラル警備株式会社」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「セントラル警備株式会社」を指定管理者候補者として選定することとする。

6 特例7施設の候補者の決定

【特例7施設】

施設名	申請団体
函館市総合福祉センター	社会福祉法人函館市社会福祉協議会
函館市夜間急病センター	公益社団法人函館市医師会
函館市日乃出いこいの家	日乃出町会
戸井地区地域会館	
函館市小安中央会館	小安町会
函館市汐首東会館	汐首町内会
函館市瀬田来会館	瀬田来町内会
函館市弁才町会館	弁才町町内会
函館市泊町会館	泊町町内会
函館市館町会館	館町町内会
函館市原木会館	原木二見町会
恵山地区地域会館	
函館市日浦会館，函館市尻岸内会館， 函館市中浜会館，函館市女那川会館， 函館市古武井会館，函館市御崎会館， 函館市柏野会館	恵山地区町会連合会
椴法華地区地域会館	
函館市新八幡町会館，函館市銚子会館	椴法華地区町会連合会

南茅部地区地域会館	
函館市古部会館	古部町内会
函館市尾札部会館	尾札部町内会
函館市川汲会館	川汲町内会
函館市臼尻会館	臼尻町内会
函館市大船会館	大船町内会
函館市磯谷会館	磯谷町内会
函館市木直会館， 函館市安浦会館	南かやべ漁業協同組合

(委員長)

- ・ 最後に，特例措置を適用する7施設の選定を行う。
- ・ 特例7施設についても各委員には，事前に選定書類を確認いただいております，当該施設の審査にあたり，所管部局へのヒアリングは必要ない旨，確認がなされています。
- ・ 記載のとおり，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは，記載のとおり，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定する。
- ・ 以上で本日の審査を終了する。

7 閉会

(行政改革課長)

- ・ 選定結果および会議録概要については，後日，市のホームページにおいて公表する。
- ・ 次回の選定委員会は，10月上旬の開催を予定している。
- ・ 以上で，本日の選定委員会を閉会する。